改正

平成18年2月17日条例第4号
 平成26年2月10日条例第2号
 令和元年7月5日条例第4号
 令和2年12月18日条例第42号
 令和4年12月28日条例第31号

西海市伊佐ノ浦公園の設置及び管理に関する条例

(趣旨)

第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第244条の2第1項の規定に基づき、西海市伊佐ノ浦公園の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 都市との交流を活発化させ地場産品消費を向上させるとともに地元食材を使った加工品、郷土料理の開発、普及による新たな販路の拡大等農家所得の向上に資するため、西海市伊佐ノ浦公園（以下「公園」という。）を設置する。

(名称及び位置)

第3条 公園の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
伊佐ノ浦公園	西海市西海町中浦南郷
伊佐ノ浦コテージ	西海市西海町中浦南郷1216—7
	西海市西海町中浦南郷1216—12
	西海市西海町中浦南郷1216—11
ふるさと薬膳「菜彩」	西海市西海町中浦南郷1133—48
伊佐ノ浦バンガロー	西海市西海町中浦南郷1216—8
伊佐ノ浦交流センター	西海市西海町中浦南郷1133—48
伊佐ノ浦交流館	西海市西海町中浦南郷1133—48
伊佐ノ浦木・竹炭製造施設	西海市西海町中浦南郷1133—39

(指定管理者による管理)

第4条 市長は、公園の管理を法第244条の2第3項の規定により、市長が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に行わせるものとする。

- 2 市長は、前項の指定に当たっては、特別の事情があると認める場合を除き、公募の方法により、これを行うものとする。
- 3 指定管理者の指定を受けようとするものは、申請書に事業計画書その他市長が別に定める書類を添付して、市長に提出しなければならない。
- 4 市長は、前項の規定により提出された書類を審査し、次に掲げる条件を満たすもののうちから最も適当と認めるものを指定管理者として指定する。
 - (1) 市民及び観光客の平等利用を確保することができるものであること。
 - (2) 公園の効用を最大限に発揮するとともに、管理経費の縮減が図られるものであること。
 - (3) 公園の管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有しているものであること。
 - (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が別に定める条件

(指定管理者が行う業務)

第5条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 公園の利用に関する業務
 - (2) 公園の施設及び設備の維持管理に関する業務
 - (3) 前2号に掲げるもののほか、公園の運営に関して市長が必要と認める業務
- (利用の申込み)

第6条 公園を利用しようとする者は、あらかじめ指定管理者に申し込まなければならない。

(利用の制限)

第7条 公園の利用に当たって、次の各号のいずれかに該当する場合には、利用を認めない。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認めるとき。
- (2) 建物及び附属施設を損傷するおそれがあるとき。
- (3) 公益上又は管理上、支障があると認めるとき。
- (4) 集团的に又は常習的に暴力的行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。
- (5) この条例又はこの条例に基づく規則等の規定に違反したとき。
- (6) その他市長が利用を不相当と認めるとき。

(利用料金)

第8条 公園を利用しようとする者は、公園の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）を指定管理者に支払わなければならない。

- 2 利用料金は、別表に掲げる額を基準として、利用の形態等の状況を勘案して指定管理者があらかじめ市長の承認を受けて定めるものとする。
- 3 市長は、指定管理者に利用料金を当該指定管理者の収入として收受させるものとする。

(利用料金の減免)

第9条 指定管理者は、あらかじめ市長の承認を受けて定める基準に基づき、利用料金を減免することができる。

(利用料金の返還)

第10条 既納の利用料金は、返還しない。ただし、指定管理者は、あらかじめ市長の承認を得た基準に従い、その全部又は一部を返還することができる。

(賠償責任)

第11条 公園を利用する者は、施設等の利用に際して故意又は重大な過失により、当該施設等を損傷し、又は亡失したときは、直ちに原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第12条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成17年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日の前日までに、合併前の伊佐ノ浦コテージ・レストラン棟・バンガローの設置及び管理等に関する条例（平成11年西海町条例第24号）の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この条例の相当規定によりなされたものとみなす。

附 則（平成18年2月17日条例第4号）

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 指定管理者の指定に関し、事前に必要な手続きその他の行為は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）前においても行うことができる。
- 3 施行日前に、この条例による改正前の西海市伊佐ノ浦公園の設置及び管理に関する条例の規定によりなされた処分、手続きその他の行為は、この条例による改正後の西海市伊佐ノ浦公園の設置及び管理に関する条例の相当規定によりなされたものとみなす。
- 4 この条例の施行の際、現に伊佐ノ浦コテージ及び伊佐ノ浦バンガローに宿泊している者の当該宿泊に係る利用料金については、なお従前の例による。

附 則（平成26年2月10日条例第2号抄）

(施行期日)

- 1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。

(使用料、利用料金、占用料、家賃、入園料等に関する経過措置)

- 2 この条例（第3条、第40条、第41条及び第42条の規定を除く。）による改正後のそれぞれの条例の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後に行う施設等の使用、利用、占用、出店、入園等に係る使用料、利用料金、占用料、家賃、入園料等で施行日以後に納付するものについて適用し、施行日前に納付するものについては、なお従前の例による。

附 則（令和元年7月5日条例第4号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、令和元年10月1日から施行する。（後略）
（使用料、利用料金、占用料、家賃、入園料等に関する経過措置）
- 2 この条例（第35条、第36条、第37条及び第38条の規定を除く。）による改正後のそれぞれの条例の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後に行う施設等の使用、利用、占用、出店、入園等に係る使用料、利用料金、占用料、家賃、入園料等で施行日以後に納付するものについて適用し、施行日前に納付するものについては、なお従前の例による。

附 則（令和2年12月18日条例第42号）

（施行期日）

- 1 この条例は、令和3年4月1日の日から施行する。
（経過措置）
- 2 この条例による改正後の西海市伊佐ノ浦公園の設置及び管理に関する条例別表の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後の利用に係る利用料金で、施行日以後に許可するものについて適用し、施行日の前に許可するものについては、なお従前の例による。

附 則（令和4年12月28日条例第31号）

（施行期日）

- 1 この条例は、令和5年4月1日から施行する。
（経過措置）
- 2 この条例による改正後の西海市伊佐ノ浦公園の設置及び管理に関する条例の規定は、この条例の施行の日以降の日を利用期間の初日とする公園の施設利用に係る利用料金について適用する。

別表（第8条関係）

伊佐ノ浦コテージ・バンガロー等利用に係る基準額表

1 コテージ利用に係る基準額

泊数	4人用コテージ	8人用コテージ
1泊	1棟につき15,800円	1棟につき26,400円
2泊	1棟につき31,600円	1棟につき52,800円
3泊以上	13,200円×宿泊数	21,100円×宿泊数

※ 周年記念・イベント開催等により料金が変更になる場合があります。

管理費 1人につき1,320円（4歳以上）

その他 長期宿泊者希望によるベッドメーカー及び掃除

1人につき 660円

2 バンガロー利用に係る基準額

泊数	4人用バンガロー	8人用バンガロー
1泊	1棟につき7,900円	1棟につき13,200円

※ 周年記念・イベント開催等により料金が変更になる場合があります。

管理費 1人につき660円（4歳以上）

3 交流センター等利用に係る基準額

区分	利用施設名	大人	小人	摘要
体験交流センター	木工室 1人	200円	100円	（半日） 1日の場合は、2倍 宿泊の場合は、3倍
	研修室（2階） 1人	200円	100円	（半日） 〃
	談話室 1室	1,040円		（半日） 〃
	シャワー室 1人	200円	200円	（1回）
	テント 1張	2,080円		（1泊）

	テント敷地 1張 (市内居住者)	1,100円		(1泊)
	テント敷地 1張 (市外居住者)	2,200円		
	タープ (dayテント) 1張	620円		
その他	貸自転車 1台	420円	200円	(1時間)
	テント敷地 1張 (市内居住者)	1,100円		(1泊)
	テント敷地 1張 (市外居住者)	2,200円		
	バーベキューセット 1 台	1,040円		(1日)
	炭 1袋	1,040円		(3.5kg)
※半日は、4時間単位				

4 交流館利用に係る基準額

区分	利用施設名	大人	小人	摘要
伊佐ノ浦交流館	研修室	200円	100円	
	陶芸窯室	300円	200円	